

教育目標

正しい判断力と豊かな知性をもつ人(英知)
健康な体とたくましい行動力をもつ人(健康)
思いやりの心と寛い友情をもつ人(情操)
粘り強い根性とくじけなない心をもつ人(意志)



令和2年5月28日発行



「安全・健康」を第一に学校を再開します

校長 瀧澤 義守

4月7日の始業式・入学式の日から9日間の登校のあと、国の緊急事態宣言等に伴い、臨時休業が続きました。5月となり、12日に分散登校を行いました。そして、先週18日から1日おきに今日まで5回登校日とし、授業を行いました。

この5回の登校日において、3年生は4月から引き続き特別活動室で授業を行っています。また、1・2年生につきましても一層の安全を考慮し、普通教室より面積の広い特別教室へ机を移動し授業を行っています。全学級とも、しばらくはこの移動した教室で授業を行う予定です。

今週はじめに緊急事態宣言が解除となり、来週6月1日(月)から45日ぶりに学校再開となります。再開に当たっては、マスクの着用や手洗いはもちろんのこと、「3つの密」を回避するために、換気や身体的距離の確保など「新しい生活様式」の定着が求められています。すでに、「今は、きよりをとって」や「窓をあけて!」などの様々なポスタ

ーを教室内や廊下、玄関に掲示するとともに、授業と授業の間の10分間の休み時間には換気を促す音楽を校内に流しています。

先週5月22日に、生活に関するアンケートを全校生徒に実施しました。その中に「感染症の流行が収束したら何をしたいですか」という質問を設定したところ、最も多かった回答が「友達と外で遊びたい」でした。

早期の収束を祈りつつ、今後も生徒の「安全・健康」を第一とし、授業や諸活動の進め方等を工夫して取り組んでまいります。

保護者の皆様、地域の皆様、ご理解とご支援をよろしくお願いいたします。



窓を開けて

